

令和7年10月吉日

アンケート回答者各位

栗原市在宅医療・介護連携支援センター

医療機関・介護施設等に勤務する職員への ACP・DNAR に関する意識調査のお願い

このアンケート調査は、医療機関・介護施設等に勤務する職員の皆様から ACP（人生の最終段階で受ける医療やケアなどについて、患者本人と家族などの身近な人、医療従事者などが事前に繰り返し話し合う取り組みのこと）や、DNAR（患者本人または患者の利益にかかわる代理者の意思決定を受けて心肺蘇生法を行わないこと）を尊重した救急搬送の適正化についてのお考えをお聞きし、皆様の実情に沿った研修会の開催や学会発表等を行うことを目的として栗原市在宅医療・介護連携支援センターが調査を実施するものです。詳細につきましては、裏面の「医療機関・介護施設等に勤務する職員への ACP・DNAR に関する意識調査計画書」をご覧ください。

このアンケート調査は、匿名式となっており、あなたのプライバシーを特定するような項目はありません。いただいた回答は、アンケートの目的と結果の公表以外に一切使用いたしませんので、率直な思いをお聞かせください。

アンケートは、下記の QR コードをスマートフォン等で読み取ってご回答いただきます。回答期限は令和7年10月17日となっておりますので、期日までにご回答いただきますよう何卒ご協力をよろしくお願いいたします。 QR コードが読み取れない場合には、当センターのホームページからもアクセスができますのでご活用ください。（URL は、<https://www.kulink-teamb.com/> もしくは、インターネット検索から「栗原市 在宅 くりんく」でも検索可能です）

なお、アンケートにお答えいただかない場合においても不利益は一切ございません。アンケートの内容や個人情報の取り扱いについてのお問い合わせは、下記までご連絡ください。



問い合わせ先

栗原市在宅医療・介護連携支援センター

所長 千葉由美子

栗原市築館宮野中央 3-1-1 栗原中央病院内

TEL0228-21-5357 FAX0228-21-5358

メール zaitaku@kam.or.jp

U R L <https://www.kulink-teamb.com/>

# 医療機関・介護施設等に勤務する職員への ACP・DNAR に関する意識調査計画書

## 1. 調査の目的

高齢者の医療や介護に関わる専門職者は、高齢者が人生の最終段階をどのように過ごすかに大きく関与する。

そこで、医療機関・介護施設等に勤務する職員が、人生の最終段階の過程にある高齢者（利用者・患者）の ACP（人生の最終段階で受ける医療やケアなどについて、患者本人と家族などの身近な人、医療従事者などが事前に繰り返し話し合う取り組みのこと）や、DNAR（患者本人または患者の利益にかかわる代理者の意思決定を受けて心肺蘇生法を行わないこと）を尊重した救急搬送の適正化について、どのように捉えているかを調査する。

## 2. 対象者

栗原市在宅医療・介護連携支援センターが作成する「栗原市在宅医療介護資源マップ」と栗原市介護福祉課が作成する「栗原市内社会資源マップ」並びに MCS「くりんく研修会」にご登録いただいている事業所の事業管理者及び職員（可能な限り全職員を対象とする）

## 3. 調査実施期間

令和7年10月1日から令和7年10月17日

## 4. 方法

各自 QR コードを読み取り回答する

## 5. 調査実施者

栗原市在宅医療・介護連携支援センター

## 6. 結果の公表

アンケート調査にご協力いただいた事業所へ公表する

## 7. その他

研修会や学会発表等の資料として使用する